

# つくば市記者会 御中

発信日：令和元年（2019年）10月8日（火）

発信元：つくば市政策イノベーション部情報政策課

■取材依頼 ■周知依頼 ■募集告知 □その他

## 【参加者募集】 「Hack My Tsukuba 2019 #2」



～ 行政ビッグデータを活用して、地域社会の課題を解決！ ～

つくば市は、市が保有するデータを活用して地域社会に役立つ解決策を市民とともに考えるため、筑波大学と共催で「Hack My Tsukuba 2019」を開催します。

第2回目は、NECと協力し、個人を特定できないように加工した行政データを活用した地域課題の解決策を考えるワークショップを開催します。データの加工作業は、行政ビッグデータの活用に向けた実証の一環として、個人情報取扱いに関する覚書を締結した上で、NECに委託します。

※オープンデータを活用したワークショップは、全国的に開催事例が多数ありますが、個人を特定できないように加工した行政データを活用したワークショップの開催は珍しい事例となります。

日時 令和元年（2019年）10月26日（土）10:30～17:00（10:00開場）

場所 つくば市役所2階 会議室201

テーマ 『誰もが取り残されず、自分らしく生きるまち』

プログラム

2030年の未来像を見据え、主に高齢者福祉に係る課題の解決に取り組みます。

- ・様々なコミュニティによる支え合いの中で、充実した医療や介護、必要な目配りや支援などの頼れる福祉が地域に行き届いている。
- ・一人ひとりが健康を大事にしながら、様々な場面で社会に参画し、生涯現役で活躍している。

- (1) データ及び分析方法の説明
- (2) グループディスカッション
- (3) 発表

対象 地域の課題解決に取り組んでみたいと思う方

申込方法 市ウェブサイトの申込フォームに必要事項を入力（10月25日（金）まで）

【つくば市のウェブサイトで「Hack My Tsukuba 2019」と検索】

共催 筑波大学、つくば市

<参考>今後のスケジュール

第3回 令和2年（2020年）1月25日（土）



市HPはこちら



# Hack My Tsukuba

2019 #2

－ 課題解決型ワークショップ －



日時 2019年 **10/26** (土) 10:30 ~ 17:00 (開場 10:00)

場所 つくば市役所 2階 会議室 201

費用  
無料

Hack My Tsukuba は、ワークショップ形式で、参加者自身が地域の課題の解決策を考える取り組みです。今年度は、『誰もが取り残されず、自分らしく生きるまち』をテーマに、実際につくば市が保有するデータを活用し、高齢者福祉に係る課題の解決に取り組みます。

申込み URL : <https://www.city.tsukuba.lg.jp//kankobunka/event/1004682.html>

問合せ 筑波大学公共イノベーション研究室  
つくば市情報政策課  
hkawashima.lab@gmail.com



※参加申込みはこちらから